

検討の進め方(案)

モデル都市における課題(執行体制の脆弱化、財政状況の逼迫、老朽化施設の増大等)やニーズ踏まえ、適した PPP/PFI 手法の選定及び導入に向けた課題と解決方策を検討する。

(1) 中長期的な課題の把握

- 中長期的な施設の整備及び改築需要
- 上記を踏まえた、財政及び執行体制上の課題

(2) PPP/PFI 手法の選定

(論点案)

- 包括的民間委託・DBO・PFI(コンセッション含む)等、様々な PPP/PFI 手法の特徴、得失について
 - ・スケールメリット
 - ・管理と改築のパッケージ化の効果 など
- 事業の進捗・ニーズに応じた、段階的な PPP/PFI 手法の導入について
 - ・包括委託からコンセッションへの移行 など
- 広域化・共同化の促進について
 - ・協議会制度の活用、県の役割 など

(3) 導入にあたっての課題の抽出と解決策の検討

(論点案)

- 事業形成に必要な知識やノウハウの確保の方策
 - ・公的機関や民間による支援
- 関係者の合意形成の進め方
 - ・誰に(内部、議会など)、いつ、何を説明することが必要かつ効果的なのか
- 長期間の契約における、公平性・透明性確保の考え方
 - ・長期に亘る改築工事を含む契約の場合の適正な競争性の確保の考え方
- 管理者の役割を果たすための能力確保の方法 など
 - ・求められる能力(モニタリング、説明能力など)と確保方法(研修や人事交流、第三者による支援など)

※検討会での議論を踏まえ、論点は適宜追加する。

※平成27年10月8日を第1回として、その後、2ヶ月に1回程度開催し、各年度ごとに成果をとりまとめる。